

洗浄力と生分解性に優れた洗剤基剤を開発

皮脂汚れに対応し衣料用液体洗剤に展開

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤孝夫)は、皮脂汚れに対する洗浄力と生分解性が良好な衣料用液体洗剤基剤『エマルミン CS-100』を開発しましたので、報告申し上げます。『エマルミン CS-100』は、天然由来の高級アルコールをベースとしたエチレンオキシド/プロピレンオキシドランダム共重合型の非イオン界面活性剤です。

【開発の詳細】

衣料用洗剤は粉末洗剤と液体洗剤があり、近年では液体洗剤が主流となっています。一般的な液体洗剤基剤には、主に皮脂汚れの洗浄力に優れた非イオン界面活性剤と、無機汚れやたんぱくなどの汚れの洗浄力に優れたアニオン系界面活性剤が併用されています。

非イオン界面活性剤は、生分解性に優れ環境にやさしい高級アルコールのエチレンオキシド付加物などが用いられていますが、節水や時間短縮など洗濯に対するニーズが多様化する中で、より高い洗浄力が求められています。

しかし、皮脂汚れの洗浄力を向上させるために非イオン界面活性剤の親油性を上げると、生分解性が低くなるといった課題がありました。

当社は長年培ってきた界面活性剤の設計技術を生かして、界面活性剤の分子構造を最適化しました(特許出願済)。これにより、優れた生分解性を大きく低下させることなく、洗浄力を大幅に向上することに成功。従来の非イオン界面活性剤に比べて低濃度でも優れた洗浄力を示すため、お客様のニーズに合わせて、ご使用濃度を低減し、他の付加価値成分を添加するなど、洗剤成分の配合の自由度の向上にも貢献します。

【今後の計画】

今後、更なる節水化、洗剤のコンパクト化、洗濯時間の短縮などますますニーズが多様化し、より高性能な洗剤基剤が求められることが予想されます。当社では、より高性能な洗剤基剤の開発を今後も進めていくとともに、得意のAOA技術を生かして、細かい個々のニーズにもお応えしていきます。

<本件に関するお問い合わせ先>
三洋化成工業株式会社 広報部
電話 075-541-4312